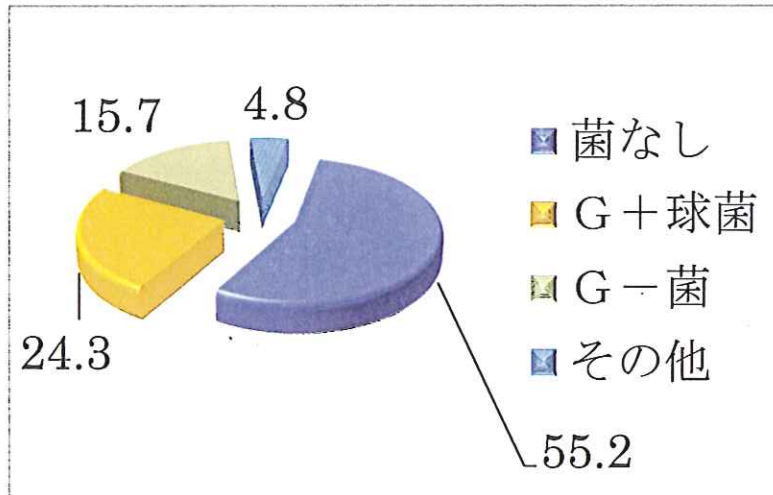


1) On Farm Culture (農場培養:OFC)の成績：その1



農場培養 (以下 OFC) を行った 1 農場での 11ヶ月までの成績です。まず、大きな発見は、菌一 (菌なし: No Growth) が、非常に多い (50%以上) ことでした。搾乳中に見つけたブツやシコリのある乳房からの乳汁でも、多く (50%以上は) 細菌が分離できませんでした。これは、そうした症状を出したときにすでにそれらの牛では、自分の免疫力によって細菌を殺してしまっていることによると考えられます。多くの農場では、ブツとシコリそして PLT 反応などによって、乳房炎治療の開始を決めているのではないかと思います。しかし、今一度このことを冷静に考えれば、治療しなくてよいものにわざわざ抗生物質を使って、廃棄乳を増やしているのではないかという疑問が残りました。こうした菌一の乳房は、その 90%以上がそのまま全く完全に治癒していました。抗生物質を使ってうまく直したと思っているものの中のかなりの部分について、実は自然治癒であるものが多く含まれていそうです。一方、だから治療しないでおくということもリスクのあることです。農場での速やかな診断がこれらの判断を助けます。このことは、次回にまた触れてみたいと思います。皆さんも今一度この現実を見つめていただき、この OFC に挑戦してみたいはいかがですか？

(OCF に関しては、2010年6月、7月、10月、2011年6月号に出ています。)

続く

黒 崎